

第2回 fNIRSセミナーシリーズ

本研究拠点ではコミュニケーション行動について心理学・理工学部・医学部による分野横断的研究を行います。その一環として本セミナーシリーズではfNIRS(functional Near-Infrared Spectroscopy)を使った研究手法を正しく理解し、脳機能計測手法として有効に活用していくための連続教育講演ならびに研究交流を図るための研究発表を行います。

日時

2016年

9月8日 木 18時～20時

場所: 慶應義塾大学 三田キャンパス 東館6・7F G-SEC Lab

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

教育講演

18:00～

「fNIRSは何を測っているのか？」

山田 亨 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人間情報研究部門)

【要旨】昨今、応用研究への利用が広がっているfNIRS計測ですが、皮膚血流の影響などが時に深刻なデータ解釈の誤りをもたらすことも近年では知られるようになりました。今回はそのような轍を踏まないために必要なデータの眺め方についてお話しします。

研究発表

19:30～19:45

「NIRS による嗅覚機能計測と発達障害との関連の検討」

直井 望¹, 安井愛可², 松浦絵理³, 熊崎博一⁴, 岡田謙一⁵, 皆川泰代⁶

¹国際基督教大学教養学部, ²慶應義塾大学大学院社会学研究科,

³慶應義塾大学大学院理工学研究科, ⁴金沢大学・子どものこころの発達センター,

⁵慶應義塾大学理工学部, ⁶慶應義塾大学文学部

19:45～20:00

「社会的インタラクション時における乳児の視線と脳反応」

白野陽子¹, 皆川泰代²

¹慶應義塾大学大学院社会学研究科, ²慶應義塾大学文学部

お問合せ

慶應義塾大学 日吉心理学研究室 コミュニケーション行動の生涯発達研究拠点

参加希望申込

同研究拠点 事務局 相吉宛

参加受付e-mail: tomomiaiyoshi@gmail.com